

# 令和 7 年度 学力検査 問題

## 国 語

### 〔注意〕

- (1) 「はじめ」の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。  
この「注意」をよく読んでください。
- (2) 国語の検査時間は 50 分です。
- (3) 問題は 1 ページから 13 ページまであります。  
解答用紙は 1 枚で、この問題冊子の中にはさんであります。
- (4) 受検番号と氏名をこの表紙と解答用紙に必ず記入してください。
- (5) 答えはすべて解答用紙に記入してください。
- (6) 解答に字数制限がある場合は、記号や句読点も一字としてかぞえます。
- (7) 問題の内容についての質問には応じません。印刷のはっきりしないところがある場合には、  
静かに手をあげて係の先生に知らせてください。
- (8) 筆記用具などを落とした場合は、静かに手をあげて係の先生に知らせてください。

受検番号					

氏 名	
-----	--

## 第1問 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

悪口を言われて困ることのひとつは、「なめられる」ことです。もちろん、悪口を言ってくる人は、標的のことをなめているからそうするわけですが、それ以上に、<sup>①</sup>他の人からもなめられるようになる、というのが問題になります。

I、学校の教室で、周りに人がたくさんいるとき、EさんがFさんから「メガネくん」と失礼な感じで呼ばれたとします。Eさんはちょっと嫌だなと思ったけど、特に何も言いませんでした。このとき、Fさん以外の周りの人たちも、もし「メガネくん」の呼び方が気に入ったら、自分たちもEさんをそう呼ぶようになるでしょう。一度試してみても大丈夫だったことは、二度、三度やっても大丈夫なはずだからです。

一度悪口を言われてそれをスルーすると、その悪口は言ってもよいということになり、他の人からも同じことを言われてしまいます。さらには、こいつはそういう軽い扱いをしていいのだ、適当に扱っていいやつなんだ、というふうに認定されてしまいます。悪口はそれが怖いのです。

山の奥深くで独り、穴に向かって「王様の耳はロバの耳ー！」と叫ぶだけでは、悪口を言っているようには聞こえません。悪口は社会の中で言うものです。部活やクラスルームといった、小さなコミュニティとしても、複数の人間が関わり合って暮らすひとつの社会です。その社会に与える悪影響から悪口を見ているのがよいと私は考えます。「王様の耳はロバの耳」のおはなしも、<sup>②</sup>穴に向かって叫んだことばが、うわさとして広まることによって物語が展開するのです。

さて、悪口でよく使われる「きもい」や「うざい」ということばは、<sup>③</sup>比較をするための、「いい」で終わることばの仲間（形容詞）です。たとえば、「高い」なら「AがBより高い」（比較級）「Cが一番高い」（最上級）といったように使われます。同じように、誰かが誰か「よりうざい」や、誰かが「一番うざい」と言うことができます。

「高い」とか「低い」はそれ自体ニュートラルなことばです。高ければ良い、ということはないですし、低ければ悪い、ということもありません（中年になると、健康診断で「尿酸値」が高いとすごくイヤですが、「給与」が高いのはすごく嬉しいものです）。

一方、「きもい」は「気持ちが悪い」を、「うざい」は「うざったい」を省略したもので、どちらもそもそも否定的な評価を表すことばです。ですので、「うざい」人は「うざくない」人よりも「良くない」「悪い」あるいは「劣っている」ということになります。

さらに、「うざい」を使う人は、普通の場合、自分のことは「うざくない」と思っているのでしょう。すると、誰かに「うざい」といった悪口を言うことは、標的は自分より劣っているのだ（自分は標的よりIIいるのだ）、と言っていることになります。

優劣という順番は、「上下」のランキングとしても理解することができます。悪口を言うことは、自分が暮らすコミュニティのランキングの中で、自分の方が標的よりも上位に立っているのだ、標的はより下位にいるのだ、ということを表明します。悪口は、一般的に、標的が自分よりもランクが下だと言うことなのです。これが、本書でのメインの主張になります。

自分が上、標的が下、というメッセーが悪口の基本の形になるため、いわゆる「人間以下」とみなされる、他の生き物を指すことばが頻繁に使われます。たとえば、部活をやっている、足が遅い人<sup>おそ</sup>に向かって「なめくじ」とか、弱いチームを「ザコ」と呼ぶことを考えてみましょう。

なめくじはもちろん歩みがとても遅いわけですが、移動が遅いものならば、オーストラリア大陸だって少しずつ移動しているわけですから、<sup>④</sup>標的に向かって「オーストラリア大陸か！」と言ってもいいわけです。オーストラリア大陸の方が、なめくじよりも移動速度は遅いのですから、むしろより適切なはずです。

しかし、それだと悪口に聞こえません。私たちは普通、オーストラリア大陸が人間より上か下か意識したことはないでしょう。しかし、なめくじはぬめぬめした「下等な」生物とみなされています。なめくじと人間に同等の価値があると思う人はいないでしょう。

また、「ザコ」は「雑魚」のことで、つまり、いろいろな魚を指しています。雑多な魚、<sup>⑤</sup>取るに足らない、名前もない小魚扱いをしている、ということになります。

もうひとつ大事なものは、悪口には、「うつつうしい」「なめくじのように足が遅い」といった具体的な内容があるわけですが、ランクを下げるという観点からは、その内容そのものがそれほど大事というわけではない点です。標的は人間ですので、そもそも、なめくじでもなければ、おさかなでもありません。Ⅲ、当てはまらないから問題ない、とは誰も思わないでしょう。そのような人を軽んじた表現を使って標的を呼ぶという事実そのものが、社会的な影響を与えるわけです。おさかな扱いしても標的がヘラヘラしている、また周りが何も言わないなら、他の人も標的をそういう扱いにしてもよいだろう、ということが導かれてしまうのです。

悪口は、標的のランクを下げ、社会的な立ち位置をあやうくします。その結果、標的となった人物には不都合が生じ、なにかと生きづらくなります。だから悪口は嫌なことであり、不快なことであり、屈辱的なことでもあるのです。そして悪口が悪いのは、そのような序列を作り出し、誰かを劣った存在として取り扱うことは悪いことだからです。

（『悪口ってなんだろう』和泉悠）

問1 ぼう線部①「他の人からもなめられるようになる」とあるが、このことについて本文中で具体例として示している一文をぬき出し、はじめの五字を答えなさい。

問2 ぼう線部②「穴に向かって叫んだことば」とあるが、この言葉が悪口にはならない理由について述べた次の文章の空らんに入る表現を、本文中から二十字以内でぬき出して答えなさい。

悪口というものは、（ ）の社会の中で成立するものだから。

問3 空らんⅠ・Ⅲにふさわしい言葉をそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

ア すると イ たとえば ウ また エ したがって オ しかし

問4 空らんⅡにふさわしい言葉を二字で考えて答えなさい。

問5 ぼう線部③「比較をするための、『い』で終わることばの仲間」についての説明としてふさわしいものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア さまざまな動きを表すことば。

イ 様子や状態を表すことば。

ウ ものの名前を表すことば。

エ あいさつや応答、感動を表すことば。

問6 ぼう線部④「標的に向かって『オーストラリア大陸か!』と言ってもいいわけです」について、次の問いに答えなさい。

- (1) 「オーストラリア大陸」は、次のうちどれか。正しいものを記号で答えなさい。



- (2) 「オーストラリア大陸か!」という言葉が悪口に聞こえない理由を、本文を参考にして、次の条件A～Cに従って答えなさい。

条件A 七十字以上八十字以内で説明しなさい。

条件B 「基本的」「一般的」「序列」の三つの語句を用いて説明しなさい。

条件C 「悪口は、」から書き出しなさい。

問7 ぼう線部⑤「取るに足らない」の意味を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 問題とする価値もないつまらない。

イ 好意や信頼しんらいが持てない。

ウ 驚きおどろあきれてものが言えない。

エ きわめて明白であり、まちがえようがない。

問8 筆者の主張をもとに考えた場合、悪口として成立しているのはどれか。ふさわしいものを次の中から二つ選び、記号で答えなさい。

ア ひとりでテレビを見ているときに、そのテレビに出ている足の遅い人に対して、「なめくじみたいだ」とつぶやくこと。

イ ある日突然、Aさんに「メガネくん」と呼ばれて嫌そう<sup>いや</sup>な顔をしているB君に対して、「メガネくん」と呼ぶこと。

ウ 野球の試合が終わった時に、勝ったチームの選手が負けたチームの選手に対して、「雑魚」と言うこと。

エ 友達と公園で遊んでいるときに、その友達のふとした行為<sup>こうい</sup>に対して「うざいなあ」と思ってしまうこと。

オ 人影もないような山の奥深くで大きな穴を掘り<sup>ほ</sup>、その穴に向かって「王様の耳はロバの耳ー!」と叫ぶこと。

第2問 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権上の都合により文章の掲載を控えさせていただきます

著作権上の都合により文章の掲載を控えさせていただきます

【語注】

- ※1 暗黙の了解：言葉にしくても皆がそうだと理解している状態のこと。
- ※2 憤慨：ひどく腹を立てること。
- ※3 プロット：映画などの筋・構成のこと。
- ※4 咄嗟：瞬間。

（『あしたも、ともだち』辻村深月）



問1 ぼう線部①「物心ついて観返した時、初めて感動できたようにも思える」とあるが、ここでの「初めて感動できた」とはどういう意味か。これについて説明した次の文の空らんにあてはまる表現を、ぼう線部①より前の本文から十一字でぬき出して答えなさい。

これは、その時初めて（ ）、その上で『ドラえもののび太と鉄人兵团』という作品に感動したということを表している。

問2 ぼう線部②「そんなにおいしいお店ではなかったのかもしれないが、あの時は、あのホットケーキが本当においしかった」とあるが、それはなぜだと考えられるか。その理由としてもっともふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 子供のころであるため、大人となった今とは味覚がちがひ、非常に甘い味が特においしいと感じられたため。

イ 昔のことであり、おいしいものがあまりなかったため、いつもにくらべるとおいしく感じられたから。

ウ 『ドラえもん』の映画に対する感動や満足がホットケーキと結びついていて特においしいと記憶されているため。

エ いつもは禁止されている映画や甘いものを同時に楽しむことができ、その自由の喜びがおいしく感じさせたため。

問3 ぼう線部③「私は恵子ちゃんの言う『好き』にも、そんなに注意を払っていなかった」とあるが、「恵子ちゃんの言う『好き』」にはどのような意味が込められていたと考えられるか。もっともふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 周りに合わせてうそをつく人とちがって、『ドラえもん』が本当に好き。

イ 「私」よりも『ドラえもん』に対する知識と愛情をもっている。

ウ 多くの人とは比較ひかくにならないほど『ドラえもん』への愛が強い。

エ 他の人と違い、『ドラえもん』の本当の意味を正しく理解している。

問4 ぼう線部④「泣くに決まってるじゃないか、バカヤロウ」と憤慨した」とあるが、なぜ「私」は「憤慨」したのか。その理由としてもつともふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 「泣いちゃったよ」という言葉が、みんなをだますために作られた明らかかなうそだと気がついたため。  
 イ 「泣いちゃったよ」には、『ドラえもん』という作品ををばかにする感情がふくまれているように感じたため。  
 ウ 「泣いちゃったよ」という事実は特別な意味をもつことで、軽々しく人に話してよいことではないため。  
 エ 「泣いちゃったよ」という言葉には、それでみんなの注目を受けようというねらいがあると思ったため。

問5 ぼう線部⑤「いてもたってもいられないような、泣き出しそうな気分」とあるが、ここであがかれた感情を表す言葉としてもつともふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア よろこび    イ 怒り    ウ 孤独    エ あきらめ

問6 空らん **A** に当てはまる表現を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 感動する    イ 元気になる    ウ 問題が解決する    エ 現実を忘れる

問7 ぼう線部⑥「なぜ、友達と観に来ることができなかったのか」とあるが、その理由について、「私」はどのように考えているか。これについて説明した次の文の空らん<sup>ア</sup>に当てはまる表現をぼう線部⑥より後の本文から十三字でぬき出しなさい。

それは、同じ『ドラえもん』好きの恵子ちゃんとけんかしたときに、自分が（    ）ためだと思っている。

問8 空らん **B** に当てはまる言葉を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア ひさしぶり    イ ごめん    ウ まだ怒っているの    エ 『ドラえもん』観に行こうよ

問9    ほう線部⑦「もし、あの日、あの時、『ドラえもん』がいてくれなかったら」とあるが、これについて清林館の仲間であるジョセフとマリーが話し合った。空らんには当てはまる言葉を考え、十五字以内で答えなさい。

ジョセフ 「『ドラえもん』がいてくれなかったら。」で終わっているけれど、これはこの後の言葉が省略されているよね。どうしてかな。

マリー    その時その時で、微妙に違う様々な言葉があてはまるからじゃないかしら。

ジョセフ    ああ、なるほど。何度も同じようなことがあったって書いているものね。

マリー    ただ、その時々で少しずつ違う言葉がはいるのだろうけど、それらは大まかには同じ意味を含んでいると思うの。

ジョセフ    え？ そうなの。どんな意味？

マリー    文章全体を読むとみえてくるけど、それは結局、『ドラえもん』がいてくれなかったら、「私は素直に

ことができなかった。」ということね。

ジョセフ    なるほど。確かにそう考えると全体がつながるね。

第3問 次の各問いに答えなさい。

問1 次のほう線部の漢字の読みがなを書きなさい。

- ① 養蚕が盛んだ。                      ② 効き目がある。

問2 次のほう線部のカタカナを漢字で書きなさい。

- ① 車がコシヨウする。                      ② ケワしい山。

問3 次の①・②にある二つの空らんと同じ漢字一字を書き入れ、慣用句を完成させなさい。

- ① ( ) に食わない

( ) を配る

( ) が散る

- ② ( ) にたこができる

( ) が痛い

( ) を傾ける

問  
1

[illegible]

問  
1

[illegible]

問  
1

問 3	問 2	問 1
①	①	①
②	②	②